



「英語の楽しさを知ってほしい」と子どもたちにSTPへの参加を呼び掛ける(左から)吉野サブチーフ、今澤チーフ、坂本チーフ

上智大生による室蘭の教室
今年は8月3日にスタート

楽しく英語学ぼう

上智大学外国語学部英語学科の学生による英語教室・サマーテイーチングプログラム(STP)が8月3日～10日(7日を除く)、室蘭市高砂町の海星学院高校で開催される。学生が講習やゲームなどを通して英語の楽しさを伝える。「英語に興味を持ってくれるきっかけになれば」と参加を呼び掛けている。(石川綾子)

小中学生の参加者募る

STPは、全国6カ所とカンボジアで同時期に実施され、室蘭での開催は今年で42回目。対象は、小学5年生(4日以上参加できる児童)～中学3年で、午前中は、学生たちが工夫を凝らして作製したテキストを使い、単語や文法、日常会話

来蘭するのはチーフの今澤英彦さん(3年)、サブチーフの吉野ひかりさん(2年)と坂本絢香(2年)さんら18人。「英語ができる、できないは関係ありません。みんな元気に楽しく過ごしながら英語に触れましょう」と今澤チーフは意気込んでいる。

参加費は保険代を含み2千円。申し込みは市内の各小・中学校が窓口となり、メールのpmuroran2013@yahoo.co.jp)でもできる。締め切りは7月4日。応募者多数の場合は抽選する。詳細は今澤チーフ(携帯電話0800・65008・1725)へ。